

# 令和3年度事業計画

## I 基本方針

我が国の高齢化の状況は、令和元年10月1日現在の総人口が1億2,617万人で、前年同月比27万人減少、一方、65歳以上人口は、3,589万人で前年同月比31万人増加し、高齢化率は28.4%で前年同月比0.3ポイント増加しました。

また、我が国は、長期の人口減少過程に入っており、令和47年には約2.6人に1人が65歳以上となる社会が到来すると推計されています。

こうした中、政府は、多様な働き方を選択できる環境整備の一環として、シルバー人材センターにおける就業機会の拡大・会員拡大等の取組への支援を行い、特に、人手不足の悩みを抱える企業を支えるため、サービス業等の人手不足分野や介護、育児等の現役世代を支える分野での高齢者の就業を促進するための取組を支援するとしています。また、60歳以上の約9割が高齢期にも高い就業意欲を持っているという統計も出ております。

このように、生涯現役社会を実現するため、働きたいと願う高齢者の就業率を高めていくことが重要であり、この担い手であるシルバー人材センターに向けられる地域社会の期待は一層大きなものになっています。

本年度も前年度の取り組みを踏まえつつ、シルバー人材センターの基本理念「自主・自立、共働・共助」のもと、地域社会に貢献し期待に応えられるセンターを目指し、会員・役職員が一体となって積極的な事業の推進をし、魅力あるセンターづくりに努めてまいります。

## II 重点項目

- 1 会員の増強
- 2 安全就業対策の推進
- 3 就業機会の拡大
- 4 社会奉仕活動
- 5 組織体制の充実・強化

## III 事業実施計画

### 1 会員の増強

(1) 令和2年度に開始した紹介制度や会員・役職員による口コミ等による会員募集を実施する。

(2) 会員の技術習得のための各種講習会、研修会を実施する。また、新規会員の加入促進を図るため、一般市民や女性を対象とした講習会を開催する。

(3) 広報誌「シルバーこさい」の定期発行やホームページでの情報発信を積極的に行う。

また、商業施設等でのチラシ配り、各種イベントへの参画、市の広報誌等への記事掲載等普及啓発に努める。

### 2 安全就業対策の推進

(1) 安全・適正就業委員会を中心として安全パトロールを実施し、就業中の事故防止と安全の重要性についての啓発に努める。

(2) 交通安全講習会を開催し交通事故防止に努める。

### 3 就業機会の拡大

- (1) 各種サービス業務（墓守、買物代行等）や令和2年度に市と協定書を締結し事業の充実を図った空き家見守りサービスを推進し、就業機会の拡大に努める。
- (2) 労働者派遣事業、有料職業紹介事業の開拓・推進に努める。
- (3) 関係機関と連携し、センターが受注できる事業の調査・研究をし、就業開拓に努める。
- (4) 令和2年度から開始した、介護予防・日常生活支援総合事業（新総合事業）を推進する。

### 4 社会奉仕活動

地域への日頃の感謝と公益法人として社会貢献のため、また、シルバー事業の普及啓発のため、市内の公共施設及び周辺において奉仕活動を実施する。

### 5 組織体制の充実・強化

- (1) 理事会、委員会の活性化を図り、時代の変化に対応できる柔軟で効率的な事業運営に努める。
- (2) 会員の自主・自立による組織活動を推進し、会員同士及び事務局との連携を図り、魅力あるセンターづくりに努める。
- (3) 先進事例の視察、情報交換を行い、会員の増強や財政基盤の確立等センター運営に必要な調査、研究を推進する。
- (4) 事務の増加・複雑化に対応するため、所掌事務の点検、見直しを実施し事務の効率化を図る。